



中北小学校 学校だより

そ っ た く き

啐啄の機 NO. 6

令和2年8月28日(金)

上天草市立中北小学校

文責：横山

元気よく2学期スタート

8月17日月曜日。いつもより早い2学期のスタートです。学校には子ども達の明るい笑顔があふれていました。夏休み中に大きな事故や病気をしたとの報告は受けておりませんでした。1学期の終業式で、私から子どもたちに「2学期の始業式に元気な笑顔を校長先生に見せてください」という宿題を出していましたが、子どもたちは、夏休みのきまりをしっかり守り、安全で楽しい夏休みを過ごしてくれたようでうれしく思いました。また、子どもたちの安全を見守ってくださったご家庭や地域の皆様に心より感謝申し上げます。

さて、2学期はスタートしましたが、新型コロナウイルス感染に向けての対応とともに、熱中症予防にも注意が必要な状況です。約90日という例年よりも長い2学期となり、運動会を始めとする様々な行事等も予定してされております。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行事等に関しましては、中止や延期、縮小等の対応をせざるを得ない状況ではありますが、子どもたちの思いや意欲を大切にしながら、安全・安心で充実した教育活動が行えるよう、職員一同全力で取り組んでいきます。保護者や地域の皆様の温かいご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



1年生 花海好公園で校外学習

中北小学校ホームページへようこそ！

中北小学校のホームページをご覧になったことがございますでしょうか。ホームページには学校での子どもたちの様子を写真と共にお知らせする「学校生活」、年間行事予定をカレンダー形式でお知らせしている「行事予定」を掲載しています。また、学校便り「啐啄の機」のカラー版や学校からのお知らせを掲載したり、教育委員会や学習支援に関するリンクを貼ったりと、随時学校からの情報を掲載しております。

ホームページのアドレスは以下の通りです。ぜひご活用ください。



《中北小学校ホームページアドレス》 <http://es.higo.ed.jp/nakakita>

チーム中北小学校で「学び合い」「助け合い」「高め合い」！

8月17日の始業式で次の様な話をしました。

みなさんこの人が誰だか知っていますか？この人はアメリカのアップル社の元社長のスティーブジョブズという人です。今はもう亡くなっています。この人がどんなことをしたかというと、世界で最初のスマートフォン、 아이폰をつくりました。また、世界で最初のタブレット、アイパッドをつくりました。その他にも世界で初めてという色々な便利な道具を開発しました。まるでドラえもんみたいですね。こんなすごい道具を開発したスティーブジョブズさんは、こんなことを言っています。「多くの人は助けを求めないから、得られないことが多い」ちょっと難しい言い方ですね。簡単にいうとこうです。「困ったとき、分からないときは周りの人に助けてと言おう。するとうまくいく。」

スティーブジョブズさんは、一人で 아이폰などをつくったのではありません。仲間とお互い助け合いながら、智慧を出し合ってつくったのです。みなさんは授業などで分からないとき、困ったとき、「教えて」「助けて」と言っていますか。1学期に授業の様子を見せてもらいましたが、助け合う姿をたくさん目にしました。

学校は一人だけでがんばるところではありません。「みんなで伸びるところ」です。分からなかったり、できないことがあったりしたら、恥ずかしがらずに周りの人の力を借りましょう。そのための魔法の言葉を教えます。それは「分からない」「ここどうするの」です。初めは恥ずかしいかもしれませんが、勇気を出して言ってみましょう。そしたら、必ず分かったり、できたりします。そのままにしていたら、ずっと分からないまま、できないままですよ。

そして、友達に「分からない」「ここどうするの」と聞かれたら、優しく教えましょう。友達に教えることで、もっと深く分かるようになります。

スティーブジョブズさんはこうも言っています。「すごい仕事はひとりではできない。「チーム」によって成し遂げられる。」みんなもこの2学期は「チーム中北小学校」として、授業や運動、行事などで、「学び合い」「助け合い」「高め合い」を行い、みんなで大きく伸びていきましょう。

学校は子ども達に「自立」に必要な力を身に付けさせる場です。しかし、「自立」とは一人で生きていくことではないと思います。人は人と共に生きています。困ったときに適切なタイミングで、適切な相手に援助を求めること、そして、そのような援助を求める相手が多様に存在することが本当の「自立」であると考えます。

自分の「分からないこと」や「できないこと」に正直に向き合い、互いにそのことを温かく認め合い、そして仲間のために自分にできる精一杯の力を発揮し合っていく、このようにみんなで安心して学び合う場が学校であり、だからこそ、みんなで集まって学ぶ意味があると思います。

2学期も「学び合い」「助け合い」「高め合い」を軸に、「チーム中北小学校」として、「みんなで伸びる学校」を創っていきます。



2学期始業式